



高橋ひでのりの取り組み

市税投入の
こと

空港整備より 倍増を！

① 空港への市税投入に反対！

自民・公明・民主・維新会派の議員は空港インフラ整備への市税投入を求めていますが、高橋は反対です。空港島への地下鉄新設は無謀です。地下鉄海岸線の累積赤字(累積損益)が1000億円を超えて、交通局の見込みでも今後10年で1389億円まで増えます。山手線と合わせても1041億円の赤字見込みです。空港島の地下鉄を建設する余裕はありません。

【地下鉄海岸線の累積赤字(累積損益)
※交通局経営計画2025より作成】



② こども予算を倍増させ人口減少を食い止めます。

明石市のようにこども予算を倍増させ、学校給食の無償化や保育料第2子からの無料化などを実現します。

【2市の比較】

	明石市	神戸市
中学校給食	無料	半額助成
保育料	第2子より無料	第2子 半額
医療費	18歳まで無料	15歳まで一部負担



③ 生きづらさを抱えたこどもや若者が自分を出せる場所をつくります。

- ・垂水区内にスケートボードやBMXなどシティスポーツの練習場所をつくります。
- ・フリースクールなど多様な学びの場を支えるために保護者への公的支援を実現します。
- ・LGBTQの方々の対面相談を当事者議員が受ける窓口をつくります。

④ 自然環境に恵まれた神戸の魅力を発信し、新たなライフスタイルをつくります。

- ・須磨区と垂水区にまたがる多井畑西地区や六甲山をはじめ身近な自然や里山を保全します。
- ・農薬を使わない生産者を支援しオーガニック給食を実現します。

⑤ 王子公園は市民による市民のための整備を求めます。

大学に
切り売りする
ことに反対！

王子公園を大学に切り売りし、使いにくくなることは反対。新スマスイのシャチやイルカのショーは動物虐待との批判もあります。動物福祉の観点に立ち、バーチャル展示も活用した水族館を求めます。

高橋ひでのりの実績と今後の課題

4年前に訴えたこと

市政転換は道半ば

神戸市政を開発優先から暮らし・子育て優先に！

国保料の
引き下げ

道半ば！

引き続き求めて
いきます

政務活動費
全額返済

着実に
実行！



政務活動費全額返還 オンリーワン！

私は4年前に、**神戸市政を開発優先から暮らし・子育て優先に**へと変えること、具体的には**国保料を下げること**と**政務活動費全額返還**を公約に神戸市議員に当選させていただきました。

政務活動費については、年額456万円のうち会派コーピー代など返還できない経費を除く約400万円を毎年返還しました。これを実施したのは神戸市議会議員69人中、高橋ただ一人です。

国保料については、西宮市や三木市の実例を挙げて安くするための市税投入を訴えましたが、神戸市は「国が反対するから」と拒否しました。

神戸市政の転換を
引き続き求めていきます。

高齢者を
守る！

高橋ひでのり【2022年会計報告】
(2022年1月1日～2022年12月31日) (※審査未終)



コロナ対策実現数 ナンバーワン！

4年前の選挙の時には想像もつかなかった新型コロナ感染症の拡大。私は市民や現場の声を聞き、市政に提言して実現をしてきました。



コロナ専門病棟

人工透析の医師といっしょにコロナ専門病棟が必要と
訴えて、20年11月に実現しました。

医療従事者の待遇アップ

民間コロナ対応病院で働く看護師から「身を削って働いているのなぜボーナスカット？」という悲痛な叫びを聞き、実態を再三訴えて20年11月に4000万円の補正予算を実現しました。(最終的には公立も含めて待遇改善)

実現！ PCR検査

高齢・障害者施設がクラスターにならないように、遺伝子専門家と一緒に職員の週1回のPCR検査を求めて実現しました。